

7. まとめ

イワウベツ川水系の河川工作物改良については、平成22年度までに全5基の工事が完了し、本年度が全工事完了後の初調査であった。

本調査の結果、カラフトマスとシロザケが赤イ川の最上流部に位置するNo.13鋼製えん堤の上流域にまで遡上・産卵していることが確認された。また、カラフトマスとサクラマスについては、白イ川まで遡上していることが確認された。さらには、カラフトマスがピリカベツ川のNo.8,10コンクリートえん堤上流域に遡上・産卵していることが確認された。

以上、本年度調査においては、イワウベツ川水系の河川工作物の改良効果が実証される結果となった。

8. 河川工作物アドバイザー会議の開催概要

8.1 平成23年度 第2回河川工作物アドバイザー会議

(1) 現地検討会

- ・ 羅臼川

日 時：平成23年6月23日(木) 10:50～12:50

対 象：羅臼川砂防えん堤改良工事箇所

- ・ イワウベツ川支流赤イ川

日 時：平成23年6月23日(木) 14:40～16:40

対 象：イワウベツ川支流赤イ川治山えん堤改良工事箇所



写真 8.1 現地検討会の様子

(2) 意見交換会

日時：平成 23 年 6 月 24 日(金) 10:00～12:30

会場：斜里町産業会館 2 階大ホール

議題：

○現地検討会の振り返り及び総合討論

○長期的なモニタリング計画について

○その他（知床世界自然遺産地域モニタリング計画について、等）

表 8.1 第 2 回河川工作物アドバイザー会議の構成員

区分	氏名・機関	備考
委員	中村 太士（座長） 小宮山英重 帰山 雅秀 妹尾 優二（欠席） 丸谷 知己	北海道大学大学院教授 野生鮭研究所所長 北海道大学大学院教授 流域生態研究所所長 北海道大学大学院教授
関係行政機関	環境省釧路自然環境事務所 斜里町 羅臼町	
事務局	林野庁北海道森林管理局 北海道	
その他	北見管内さけます増殖事業協会 根室管内さけます増殖事業協会 漁業協同組合関係者 （羅臼、ウトロ、斜里第一及び網走）	



写真 8.2 意見交換会の様子

8.2 平成 23 年度 第 3 回河川工作物アドバイザー会議

日 時：平成 24 年 1 月 27 日（金） 9：00～12：30

会 場：北農健保会館 会議室「芭蕉」

議 題：

- 平成 23 年度遡上モニタリング結果について
- 平成 23 年度河川工作物改良工事結果（羅臼川）について
- 長期的なモニタリング計画について
- その他（岩尾別川河川環境改善事業について、等）

表 8.2 第 3 回河川工作物アドバイザー会議の構成員

区分	氏名・機関	備考
委員	中村 太士（座長）	北海道大学大学院教授
	小宮山英重	野生鮭研究所所長
	帰山 雅秀	北海道大学大学院教授
	妹尾 優二	流域生態研究所所長
	丸谷 知己	北海道大学大学院教授
オブザーバー	河口 洋一	徳島大学工学部准教授
	谷口 義則	名城大学理工学部准教授
関係行政機関	環境省釧路自然環境事務所 斜里町 羅臼町	
事務局	林野庁北海道森林管理局 北海道	



写真 8.3 会議の様子

9. ニュースレターの作成・配布

第2回、第3回河川工作物アドバイザー会議の開催結果について、会議毎に取りまとめ、ニュースレター（A4裏表1枚、カラー、10,000部）を作成した。そして、斜里町と羅臼町の各家庭へ新聞折り込みとして配布し、さらにはビジターセンターや宿泊施設等の主要な利用施設にも配布した。



図 9.1 平成 23 年度発行のニュースレターおもて面 (No. 1, 2)

10. 参考文献

- 1) 北海道森林管理局：平成 17 年度世界遺産緊急対策事業（河川工作物影響評価）報告書、2005. 3
- 2) 北海道森林管理局：平成 18 年度世界遺産緊急対策事業（河川工作物影響評価）報告書、2006. 3
- 3) 北海道森林管理局：平成 19 年度世界遺産緊急対策事業（河川工作物影響評価）報告書、2007. 3
- 4) 北海道森林管理局：平成 20 年度世界遺産緊急対策事業（河川工作物改良の効果検証）報告書、2008. 3
- 5) 北海道森林管理局：平成 21 年度世界遺産緊急対策事業（河川工作物改良の効果検証）報告書、2009. 3
- 6) 北海道森林管理局：平成 22 年度世界遺産緊急対策事業（河川工作物改良の効果検証）報告書、2010. 3
- 7) しれとこライブラリー④ 知床の魚類、斜里町知床博物館、2003. 6
- 8) 知床財団：100 平方メートル運動の森・トラスト 2010 年度森林再生委員会議案書抜粋
- 9) 帰山雅秀：知床半島ルシャ川における *Oncorhynchus gorbuscha* カラフトマスの産卵遡上動態評価、日本水産学会誌 76(3), 383-391(2010)
- 10) 青山智哉：池産系及び遡上系サクラマスから生産されたスモルトの河川回帰率の比較、北海道水産ふ化場研報 64, 1-6, 2010
- 11) 青山智哉：見市川遡上系サクラマス導入の試み、北海道水産ふ化場（試験研究は今 No. 604）2008
- 12) 宮腰靖之：小河川での標識再捕によるサクラマス遡上尾数の推定、北海道水産ふ化場研報 61, 11-18, 2007
- 13) (独) さけますセンター：サケの放流数と来遊数及び回帰率の推移
http://salmon.fra.affrc.go.jp/zousyoku/ok_relret.htm
- 14) (独) さけますセンター：さけます来遊速報(平成 23 年度)
<http://salmon.fra.affrc.go.jp/zousyoku/H23salmon/h23salmon.htm>
- 15) (独) さけますセンター：河川別の捕獲採卵数と放流数
<http://salmon.fra.affrc.go.jp/zousyoku/river/river.htm>
- 16) 小橋澄治：山地保全学、文永堂出版、1993. 4
- 17) 関根正人：移動床流れの水理学、共立出版、2005. 2